

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年6月3日 (2010.6.3)

【公表番号】特表2009-530741 (P2009-530741A)
 【公表日】平成21年8月27日 (2009.8.27)
 【年通号数】公開・登録公報2009-034
 【出願番号】特願2009-501431 (P2009-501431)
 【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 T 1/00 2 0 0 E

【手続補正書】
 【提出日】平成22年4月16日 (2010.4.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

プロセッサによって実行される時、計算機装置をして以下のステップを実行させる命令を実行するように構成されたプロセッサによって、計算機装置上に実装される、メディアアイテムの発見方法であって、

ユーザに第 1 のメディアアイテム配列を提供するステップと、

前記第 1 のメディアアイテム配列内のメディアアイテムを前記ユーザが選択したことを受信して、第 2 のメディアアイテム配列を提供するステップであって、前記第 2 のメディアアイテム配列が前記第 1 の配列から選択したメディアアイテムと前記第 1 の配列内で発見されたメディアアイテム以外のメディアアイテムとを含み、前記第 1 の配列から選択したメディアアイテムが前記第 2 のメディアアイテム配列内のメディアアイテムを連結する連結基準を提示し、前記第 1 の配列から選択したメディアアイテムが前記第 2 のメディアアイテム配列の中央セル内に表示されるものと、

前記第 1 の配列を取り除くステップと、

前記第 2 のメディアアイテム配列を、前記の選択したメディアアイテムを、前記第 1 の配列内に発見されない他のメディアアイテムと関連付ける連結基準に基づいて、前記ユーザに提示するステップと、

前記メディアアイテム各々の特性を特定し、その特性に基づいて、メディアアイテム集合間の関係を特定するための、顔認識及びシーン認識を介してビジュアルコンテンツを分析するステップと、音声認識、会話認識及び音楽分析を介してオーディオコンテンツを分析するステップと、電子プログラムガイド (EPG) 関連データ、字幕放送データ及びメディアアイテムを付随可能なテキスト情報を検査することによって前記メディアアイテムの特性を評価するステップとを含む分析ステップと、分析モジュールによって特定したリンクリスト内の関係を記録するステップと、を含むメディアアイテム分析ステップと、を含み、

前記メディアアイテムが、そのメディアアイテムが前記の特性を所有するかどうかにより依存して、メディアアイテム各々の特性に関連するバケットにグループ化され、前記第 2 の配列内の、ユーザに提示されたメディアアイテムが、前記特定した関係によって決定され

、

前記第 1 及び第 2 のメディアアイテム配列は、 $n - 2$ かつ $m - 2$ である $n \times m$ のメディ

アアイテム配列から成る
ことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記方法が提供したそれぞれの配列は、所定数のメディアアイテムを有することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記受信ステップおよび提示ステップを少なくともさらに 1 回繰り返して、少なくとも第 3 のメディアアイテム配列を提供するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記受信ステップおよび提示ステップの後続の反復は、メディア検索空間を通る前記ユーザのナビゲーションが単一テーマに従う経路を定義する、単一テーマのモデルに従うことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記受信ステップおよび提示ステップの後続の反復は、メディア検索空間を通る前記ユーザのナビゲーションが複数テーマを包含する経路を定義する、複数テーマのモデルに従うことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記連結基準は時間ベースの基準であることを特徴とし、前記第 2 のメディアアイテム配列は、前記の選択したメディアアイテムに関連付けた時間インターバルにおける時間的分割を提示し、前記第 2 のメディアアイテム配列で提示された時間的分割の長さは、前記選択したメディアアイテムに関連付けた時間インターバルを前記第 2 の配列におけるメディアアイテムの数で除した長さであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記連結基準は主題ベースの基準であることを特徴とし、前記第 2 のメディアアイテム配列は、前記の選択したメディアアイテムに関連付けた一般的な主題における主題ベースの分割を提示することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記連結基準は主題ベースの基準であることを特徴とし、前記第 2 のメディアアイテム配列は、前記の選択したメディアアイテムに関連付けた一般的な主題における主題ベースの分割を提示することを特徴とし、候補メディアアイテム集合に関連付けたメタデータの分析に基づいて、前記第 2 のメディアアイテム配列を選択するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記メタデータは EPG (electronic program guide) データであることを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記連結基準は主題ベースの基準であることを特徴とし、前記第 2 のメディアアイテム配列は、前記の選択したメディアアイテムに関連付けた一般的な主題における主題ベースの分割を提示することを特徴とし、候補メディアアイテム集合に関連付けたメタデータである字幕放送データの分析に基づいて、前記第 2 のメディアアイテム配列を選択するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

候補メディアアイテム集合に関連付けたメディアコンテンツの分析に基づいて、前記第 2 のメディアアイテム配列を選択するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 12】

前記連結基準は主題ベースの基準であることを特徴とし、前記第 2 のメディアアイテム配列は、前記の選択したメディアアイテムに関連付けた一般的な主題における主題ベースの分割を提示することを特徴とし、候補メディアアイテム集合に関連付けたメディアコン

テンツの分析に基づいて、前記第 2 のメディアアイテム配列を選択するステップをさらに含み、前記メディアコンテンツの分析はオーディオ認識分析を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記連結基準は主題ベースの基準であることを特徴とし、前記第 2 のメディアアイテム配列は、前記の選択したメディアアイテムに関連付けた一般的な主題における主題ベースの分割を提示することを特徴とし、候補メディアアイテム集合に関連付けたメディアコンテンツの分析に基づいて、前記第 2 のメディアアイテム配列を選択するステップをさらに含み、前記メディアコンテンツの分析はイメージ認識分析を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記連結基準に関する少なくとも 1 つの嗜好を特定する選択を、前記ユーザから受信するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記選択を受信するステップは、発見セッション前に前記少なくとも 1 つの嗜好を収集するステップを含むことを特徴とする請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記選択を受信するステップは、発見セッションの過程で前記少なくとも 1 つの嗜好を収集するステップを含むことを特徴とする請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 7】

請求項 1 に記載の方法を実装する機械可読命令を含む 1 つまたは複数の機械可読媒体。

【請求項 1 8】

プロセッサと、
メモリーと、

メディアアイテムを発見するメディア発見モジュールであって、

ユーザの選択を受信し、ユーザインタフェース表示を前記ユーザの選択に基づいて前記ユーザに提供するユーザ相互作用モジュールと、

前記ユーザインタフェース表示を生成するための、異なるメディアリソース又は単一のメディアリソースの部分を含むメディアアイテムをユーザに表示するイメージの第 1 の配列を提供する第 1 のコンポーネントと、前記ユーザ相互作用モジュールを介して前記第 1 の配列からのメディアアイテムのユーザ選択を受け取る第 2 のコンポーネントと、前記ユーザによって第 1 の配列から選択されたメディアアイテム及び前記第 1 の配列内で発見されたメディアアイテム以外のメディアアイテムを含むメディアアイテムの第 2 の配列をユーザに提示する第 3 のコンポーネントであって、前記第 1 の配列から選択したメディアアイテムが前記第 2 のメディアアイテム配列の中央セル内に表示されるものと、前記第 1 の配列を取り除く第 4 のコンポーネントとを含むインタフェース生成モジュールと、

前記メディアアイテム各々の特性を特定し、その特性に基づいて、メディアアイテム集合間の関係を特定するための、顔認識及びシーン認識を介してビジュアルコンテンツを分析するビジュアル分析モジュールと、音声認識、会話認識及び音楽分析を介してオーディオコンテンツを分析するオーディオ分析モジュールと、電子プログラムガイド（EPG）関連データ、字幕放送データ及びメディアアイテムを付随可能なテキスト情報を検査することによって前記メディアアイテムの特性を評価するメタデータ分析モジュールとを含む分析モジュールと、

前記分析モジュールによって特定したリンクリスト内の関係を記録するメディア関係記憶と、

を備えるメディア発見モジュールと、

を含み、

前記分析モジュールがメディアアイテムを、そのメディアアイテムが前記の特性を所有するかどうか依存して、メディアアイテム各々の特性に関連するバケットにグループ化し、前記第 2 の配列内の、ユーザに提示されたメディアアイテムが、前記特定した関係に

よって決定され、

前記第 1 及び第 2 のメディアアイテム配列は、 n 2 かつ m 2 である $n \times m$ のメディアアイテム配列から成る
ことを特徴とする計算装置。